

主権者意識を呼び覚ましてくれる

高齢者、子育て世代、障がい者、だれでもが暮らしやすい町づくりにはこういう視点が必要なんだ。「たもつだより」に教えられます。

議会や委員会の報告等、私にとっては正直、すらっと読み進められない記事もあります。しかし、きちんと数字を挙げ資料も添えて説明してあるので、じっくり読めばよく理解できます。「確かに南知多町の水道代が知多半島で一番高い！」等。

ポーっと生きている私に主権者意識を呼び覚ましてくれるお薬。期待しています。(60代女性)

読者の皆さまの声

ご感想やご意見、お寄せください。(内田たもつまで)

暮らせる年金に

私の周りにも毎月の年金受給額が4~5万円の方が多い。これをさらに減らしていこうというのが、今の政治だ。

また、財政審は75歳以上の後期高齢者の自己負担を原則2割とすべきと建議。経済同友会は(ビッグデータの活用目的に)2022年以降に、これに同意しない患者の自己負担割合を、3.5割にせよと提言。このような財界主義のでたらめな政治が少しでも是正する方向になってほしいと心より願う。(60代男性)

「やる気」のある議員に期待

いつも「たより」ありがとうございます。内田さんのおかげで、南知多町の町政を他の地域と比較して知ることができ、とても参考になります。私たち住民も記事をヒントに、町をよくするため考えてやっていこうと思います。内田さんのような「やる気」のある議員さんがもっと増えたらいいですね。私たちもそういうやる気のある人を選び、応援して住みよい町にしていきたいと思います。(60代女性)

非核・平和宣言の町に

或る日、町長に聞きました。何故この町は非核・平和の町を宣言しないのですかと。すると町長曰く「町民の同意が得られてないからです。」とのことでした。不思議ですね。町長は未だ私の処に「あなたは宣言に賛成ですか、反対ですか」と聞きに来ていませんのに。役場の入り口に『非核・平和宣言の町』の大きな看板を立てましょう。(80代男性)

予算を軍事費より医療費へ

たもつだより100号突破おめでとうございます。色々な人の意見を聞いてお知らせする事の大切さを身をもって感じています。

家族が数年前から認知症になり、細々と年金生活で介護サービスのお世話になっていますが、まだまだ医療費など高額な部分がたくさんあります。

年金生活者が生きて行けるよう軍事費を少し医療費に回すよう安倍さんをお願いしたいです。(70代男性)



もとむら伸子
衆議院議員

もとむら伸子

日本共産党 衆議院議員

参議院選挙で改憲勢力3分の2を阻止した市民+野党の本気の共闘をいっそう強固なものにし、安倍政権を退陣に追い込み、のびのび安心して暮らせる希望をつくっていく決意です！

あいちトリエンナーレ補助金「全額不交付」では、議事録も残さない異常な事態です。暴力に支配され、表現の自由がなかった戦争の時代に引きもどさせるわけにはいきません。

南知多民報「内田たもつだより」第100号、本当におめでとうございます。支えていただいている皆様への御恩をお返しするために、共に全力を尽くしてまいります。消費税は増税ではなく、5%への減税を！STOP基礎年金3割削減！長生きするほど、若い人ほど減る「マクロ経済スライド」は廃止し、最低保障年金制度を確立させていただきます。

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぼ

しんぶん 赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 930円



毎週「内田たもつだより」を発行しています。南知多町の様々な問題を取り上げ、お知らせします。しんぶん赤旗とともにお届けしています。ぜひ赤旗をご購読ください。